

## シンポジウム開催とアンケート結果



## 新たな道路で描く 未来の都市づくりシンポジウム

2019年 **8月28日** 水  
18:00~20:00 [開場17:30]

熊本市国際交流会館  
6・7Fホール  
熊本市中央区花畑町4番18号

定員200名  
**参加無料**  
先着順受付

### Program

- 18:00 **開会挨拶** 大西 一史(熊本市長)
- 高校生の意見**  
テーマ……「未知の道づくりを考える～未来の熊本～」  
熊本県立熊本北高等学校(スーパーサイエンスハイスクール指定校)
- 問題提起**  
テーマ……「熊本のポテンシャルと交通課題」  
円山 琢也  
(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授)
- パネルディスカッション**  
テーマ……「道が拓く、熊本の未来」  
コーディネーター 坂本 正(熊本学園大学シニア客員教授)  
パネリスト 久我 彰登(熊本商工会議所会頭)  
倉橋 恭加(郷土料理「青柳」女将)  
円山 琢也(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授)  
鈴木 学(国土交通省熊本河川国道事務所長)  
田嶋 徹(熊本県副知事)  
大西 一史(熊本市長)
- 閉会挨拶** 田嶋 徹(熊本県副知事)



**【申込み締切日】8月20日(火)**

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込ください。

【お問い合わせ】熊本市都市建設局土木部道路整備課 TEL.096-328-2484

主催：熊本都市道路ネットワーク検討会(国土交通省熊本河川国道事務所・熊本県・熊本市・熊本商工会議所)  
後援：熊本日日新聞社・NHK熊本放送局・熊本放送・テレビ熊本・熊本県民テレビ・熊本朝日放送・エフエム熊本・FM791



## ～熊本の未来をみんなで考えよう～

時代の流れとともに変化していく街並み、一方で、今も昔も変わらない道路交通問題。  
次世代へつなぐ、未来の熊本の“まち”の礎を築くために、  
ポテンシャルを最大限に引き出す新たな道路交通ネットワークのあり方を考えます。

発表者・熊本県立熊本北高等学校 理数科  
**スーパーサイエンスハイスクール  
課題研究・社会科学班**

熊本北高等学校は、平成23年度より継続的にSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定され、将来の国際的な人材育成を目指し、文部科学省が科学技術や理科・数学教育を重点的に行う高校として、創造性・独創性を高める教育を実践している。現在は、故郷である熊本市がもっと住みやすい街になることを願って、年間を通して、熊本市の道路交通における課題とその解決策について研究している。

講演者・パネリスト



**円山 琢也**  
熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授  
1976年生まれ、2008年に熊本大学に着任し、2017年より現職。専門は都市計画、交通計画であり、都市交通の調査手法や分析手法などの研究を進めている。



コーディネーター  
**坂本 正**  
熊本学園大学  
シニア客員教授  
1948年生まれ、岡山県出身。九州大学大学院経済学研究所博士課程修了。2002年熊本学園大学学長に就任。現在はシニア客員教授として務める。



パネリスト  
**久我 彰登**  
熊本商工会議所会頭  
1955年生まれ、熊本市出身。宮崎大学農学部卒業後、韓国百貨店に入社。2011年同社社長就任。その後、熊本商工会議所の副会頭を務める。2019年3月新会頭として就任。



パネリスト  
**倉橋 恭加**  
郷土料理「青柳」女将  
1973年生まれ、熊本市出身。共立女子大学政学部卒業後、大手建設会社に就職し、まちづくりの仕事に携わり、青柳を継ぐため修行後、2015年9月青柳2代目女将に就任。



パネリスト  
**鈴木 学**  
国土交通省  
熊本河川国道事務所長  
1995年に建設省入省。中部地方整備局道路部道路調査官、三重県県土整備部次長などを務める。2018年7月から熊本河川国道事務所長に就任。



パネリスト  
**田嶋 徹**  
熊本県副知事  
1979年に熊本県入任。川田川ダム総合対策課長、財政課長、知事公室政策推進課長などを歴任し、2012年から知事公室長を務める。2016年5月に副知事就任。



パネリスト  
**大西 一史**  
熊本市長  
1967年生まれ、熊本市出身。九州大学大学院法学部博士課程修了。内閣官房副官長秘書、熊本県議会議員を5期連続で当選。2014年12月第32代熊本市長に初当選。現在2期目。

※敬称略

## 参加申し込み方法

●下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX・ホームページ・E-mailでお申込ください。

**FAX** 096-346-1718 **HP** <http://www.event-kumamoto.com/201908symposium/>

**Email** [syinfo@event-kumamoto.com](mailto:syinfo@event-kumamoto.com) 【お申し込み】シンポジウム運営事務局(総合企画課内)



**参加申込書** 下記のとおり参加します。【定員に達し次第締め切らせていただきます。】

■ご氏名 <small>ひらがな</small>	■所属(勤務先)
_____	_____
■ご住所 〒	■参加人数 <span style="float: right;">名</span>
_____	■連絡先(TEL)
_____	( ) - _____

※ご提供いただきました個人情報は本シンポジウムに使用し法律に基づき適正に管理します。

# アンケート調査概要

## 目的・手法・設問内容

### ①シンポジウム会場アンケート

### ②WEBアンケート

目的

熊本市を中心とした将来必要な道路網の構想・計画のための基礎調査として、市民の意見や要望等を把握する。

手法

シンポジウム会場にて、アンケート調査を実施  
(8/28)

WEB上にて、アンケート調査を実施  
(9/19-25:1週間)

調査対象

シンポジウム来訪者

熊本県内在住者他

回収結果

172票

808票

合計980票

設問項目

#### 設問1. 回答者の属性

年齢、住所、熊本県の居住年数、日常の車の利用状況(利用目的)

#### 設問1. 回答者の属性

同左

#### 設問2. 熊本市の発展に必要な道路網

道路が担うべき役割、強化すべき区間

#### 設問2. 熊本市の発展に必要な道路網

同左+具体的な強化区間

#### 設問3. その他、熊本市の道路交通課題

自由意見

#### 設問3. その他、熊本市の道路交通課題

同左

## 熊本市を中心とした将来道路ネットワークに関するアンケート調査（オモテ面）

## アンケート調査の目的

熊本市を中心とした将来必要な道路網の構想・計画のための基礎調査として、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

※アンケート調査の結果については、統計処理を行い、個人が特定されることのないように取り扱います。

## 【設問1】 回答者の属性

あなたご自身に関して、①～④にお答え下さい。

※該当する項目に☑を入れて下さい。

設問1 回答欄	
①年齢	<input type="checkbox"/> 1: 10代 <input type="checkbox"/> 2: 20代 <input type="checkbox"/> 3: 30代 <input type="checkbox"/> 4: 40代 <input type="checkbox"/> 5: 50代 <input type="checkbox"/> 6: 60代 <input type="checkbox"/> 7: 70代 <input type="checkbox"/> 8: 80代以上
②住所	<input type="checkbox"/> 1: 熊本市中央区 <input type="checkbox"/> 2: 熊本市東区 <input type="checkbox"/> 3: 熊本市西区 <input type="checkbox"/> 4: 熊本市南区 <input type="checkbox"/> 5: 熊本市北区 <input type="checkbox"/> 6: 熊本県内（市町村名： <input type="text"/> ) <input type="checkbox"/> 7: 他県
③熊本県の居住年数	<input type="checkbox"/> 1: 5年未満 <input type="checkbox"/> 2: 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 3: 10年以上20年未満 <input type="checkbox"/> 4: 20年以上 <input type="checkbox"/> 5: 熊本県に住んだことがない
④日常の車の利用状況	※下記から最も適切なもの1つを選択して下さい。 <input type="checkbox"/> 1: 主に業務内容に利用（物流関係者、タクシー・バスドライバー、等） <input type="checkbox"/> 2: 主に業務の移動に利用（営業等） <input type="checkbox"/> 3: 主に通勤・通学に利用 <input type="checkbox"/> 4: 主に日常生活に利用（A～Eから最も該当するものを選択） <input type="checkbox"/> A: 買物 <input type="checkbox"/> B: 通院 <input type="checkbox"/> C: 送迎 <input type="checkbox"/> D: レジャー <input type="checkbox"/> E: その他（ <input type="text"/> )

## 【設問2】 熊本市の発展に必要な道路網

熊本市の発展に必要なと思われる道路網の役割について、①～⑫の「重視すべき事項」をそれぞれ5段階で評価して下さい。

※該当する番号に数字に○印を付けて下さい。

設問2-1: 熊本市の発展に必要な道路網の役割（道路が担うべき役割）について、重視すべき程度をお答え下さい。

道路が担うべき役割		特に重視すべき	やや重視すべき	どちらでもない	あまり重視すべきでない	重視する必要なし
①	産業の活性化	5	4	3	2	1
②	企業誘致の促進	5	4	3	2	1
③	観光客増加 ・観光産業の活性化	5	4	3	2	1
④	熊本市中心部の賑わい創出	5	4	3	2	1
⑤	周辺都市（八代・大牟田等）との交流促進	5	4	3	2	1
⑥	鉄道・空路を利用した遠方都市との交流促進	5	4	3	2	1
⑦	日常生活の利便性の向上（通勤・買物・送迎・通院など）	5	4	3	2	1
⑧	熊本市中心部の交通混雑の緩和	5	4	3	2	1
⑨	公共交通の利便性向上	5	4	3	2	1
⑩	救急医療施設への速達性向上・定時性確保	5	4	3	2	1
⑪	災害時における幹線道路の代替性の確保	5	4	3	2	1

（ウラ面に続きます）

## 熊本市を中心とした将来道路ネットワークに関するアンケート調査（ウラ面）

### 【設問2】 熊本市の発展に必要な道路網（続き）

設問2-2：熊本市の発展に必要な道路網の改善や強化について、重視すべき程度をお答えください。

道路の改善や強化が必要な区間		特に重視すべき	やや重視すべき	どちらでもない	あまり重視すべきでない	重視する必要なし
⑫	熊本市中心部 <sup>※1</sup> ～高速道路 (熊本市中心部～他県・他都市)	5	4	3	2	1
⑬	熊本市中心部 <sup>※1</sup> ～熊本空港	5	4	3	2	1
⑭	熊本市中心部 <sup>※1</sup> ～熊本港	5	4	3	2	1
⑮	熊本市中心部 <sup>※1</sup> ～熊本市外の地域拠点	5	4	3	2	1
⑯	工業団地・流通団地 ～交通結節点 <sup>※2</sup>	5	4	3	2	1
⑰	卸売市場～交通結節点 <sup>※2</sup>	5	4	3	2	1
⑱	熊本市中心部～県内主要観光地、 県内主要観光地～交通結節点 <sup>※2</sup>	5	4	3	2	1
⑲	救急医療施設 <sup>※3</sup> ～熊本市外の地域拠点	5	4	3	2	1
⑳	救急医療施設 <sup>※3</sup> ～高速道路	5	4	3	2	1
㉑	熊本市中心部 <sup>※1</sup> の 幹線道路の強化	5	4	3	2	1
㉒	環状道路の強化 (熊本東バイパス・北バイパス・ 熊本西環状道路)	5	4	3	2	1

※1 熊本市中心部とは、本アンケートでは“熊本市中央区”としています。

※2 交通結節点とは、高速道路、空港、港、駅などです。

※3 救急医療施設とは、熊本医療センターや赤十字病院など救急医療を行う施設です。

**アンケートは以上で終わりです。  
ご協力ありがとうございました。**

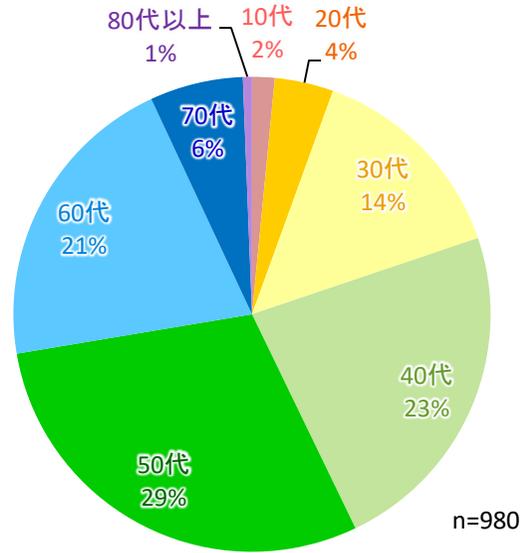
### 【設問3】 その他、熊本市の道路交通課題

設問2の具体案や、熊本市において今後解決すべき道路交通の課題等について、ご意見があればお書き下さい。

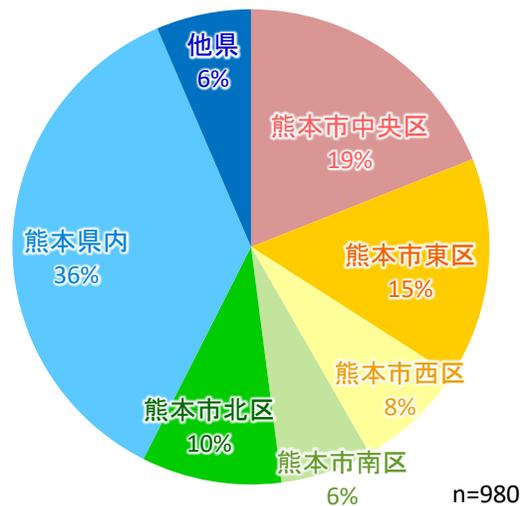
#### 設問3 回答欄

## ■回答者の属性

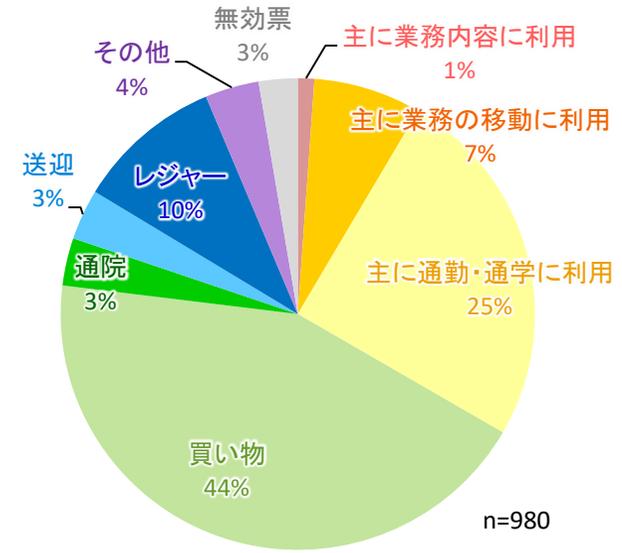
### □年齢



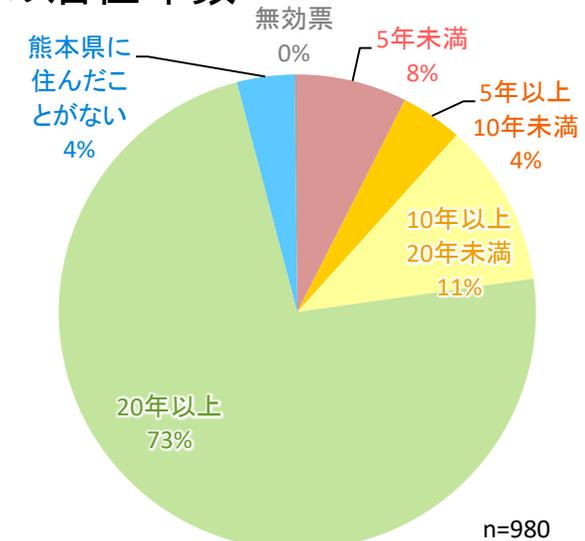
### □住所



### □職業・車の利用目的



### □熊本の居住年数



## ■道路が担うべき役割

⇒熊本市民の「日々の生活の中での動き」となる項目を重視する傾向がある。

役割	重視する割合※1 n=980	特徴	確認属性:年齢、職業・車の利用目的、 居住地、居住年数
公共交通の利便性向上	86%	・大部分の属性において重視度が8割を超えている ・特に70代以上が重視	
中心部の混雑緩和	83%	・大部分の属性において重視度が8割を超えている ・特に10代～20代が重視	
日常生活の利便性向上	83%	・大部分の属性において重視度が8割を超えている ・属性による大きな偏りは無い	
産業の活性化	83%	・大部分の属性において重視度が8割を超えている ・特に業務で車を利用する方が重視	
災害時の代替性確保	81%	・大部分の属性において重視度が8割程度となっている ・特に10代～20代・70代以上、職業では業務で車を利用する方が重視	
救急医療施設への速達性向上	78%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・属性による大きな偏りは無い	
観光客増加	77%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・特に業務で車を利用する方、送迎の方※2が重視	
遠方都市との交流促進	77%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・送迎で車を使う方※2、業務で車を利用する方が重視	
企業誘致の促進	74%	・大部分の属性において重視度が7割程度となっている ・特に業務で車を利用する方が重視	
中心部の賑わい創出	66%	・業務で車を利用する方※2、熊本駅等のある西区在住者が重視	
周辺都市との交流促進	56%	・年齢層では10代～20代、70代以上、居住地では県外の方が重視	

※1“重視する”(5段階評価のうち、5または4)と回答した割合を表示

※2 対象属性のサンプル数が少なく、信頼性がやや低い内容(サンプル数:50票未満)

## ■強化すべき区間

⇒「日々の生活の中での動き」「中心部と交通結節点のつながり」となる項目を重視する傾向がある。

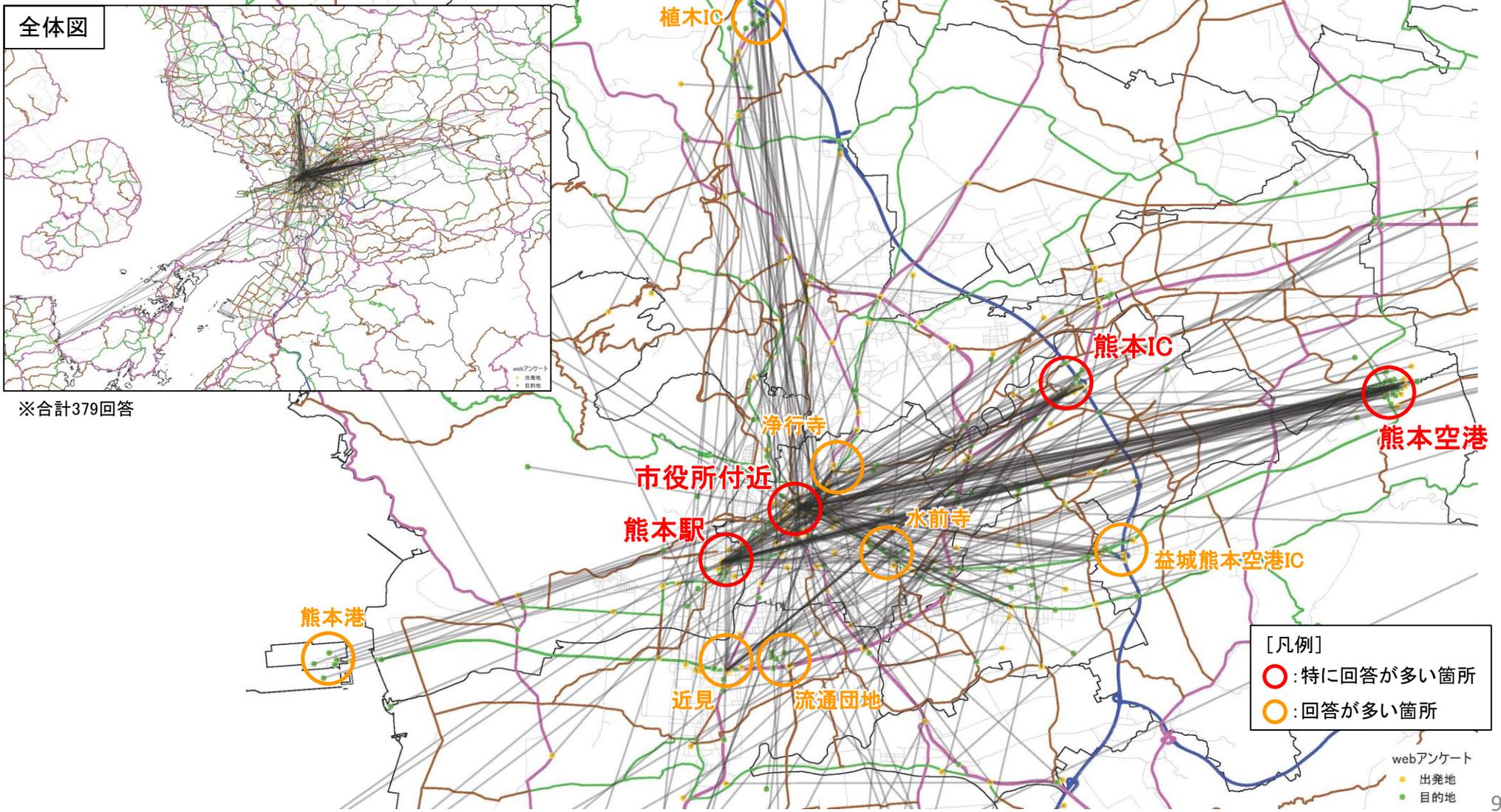
区間	重視する割合※1 n=980	特徴 確認属性:年齢・職業・車の利用目的、 居住地、居住年数
環状道路	75%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・特に年齢層では70代以上、居住地では西区の方が重視
中心部の幹線道路	73%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・特に職業では業務で車を利用する方、居住地では西区の方が重視
熊本空港～中心部	72%	・大部分の属性において重視度が7割を超えている ・特に年齢層では10代～20代、職業では業務で車を利用する方が重視
高速道路～中心部	72%	・大部分の属性において重視度が7割程度となっている ・特に業務で車を利用する方が重視
救急医療施設～地域拠点	70%	・大部分の属性において重視度が7割程度となっている ・特に年齢層では70代以上、利用目的では通院目的の方※2が重視
観光地～中心部・交通結節点	68%	・大部分の属性において重視度が6割を超えている ・特に年齢層では70代以上、職業では業務で車を利用する方が重視
地域拠点～中心部	66%	・大部分の属性において重視度が6割を超えている ・特に年齢層では10代～20代、職業では業務で車を利用する方が重視
救急医療施設～高速道路	64%	・大部分の属性において重視度が6割程度となっている ・特に業務で車を利用する方※2、通院目的で車を利用する方※2が重視
工業団地～交通結節点	48%	・年齢層では10代～20代、職業では業務で車を利用する方が重視
卸売市場～交通結節点	43%	・年齢層では10代～20代、居住地では県外の方が重視
熊本港～中心部	43%	・属性による大きな偏りは無い

※1“重視する”(5段階評価のうち、5または4)と回答した割合を表示

※2 対象属性のサンプル数が少なく、信頼性がやや低い内容(サンプル数:50票未満)

## ■具体的な強化区間

➤ 市役所付近や熊本駅、熊本空港、熊本IC等を結ぶ区間の強化が望まれている。



## ■その他、熊本市の道路交通課題

分類	主な意見
道路 (交通)	<p><b>[都市高速道路]</b>(サンプル数:45)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の九州縦貫道から、市街地中心部までの<b>都市高速道路</b>をつくるべき。</li> <li>・空港～熊本駅や中心部をつなぐ<b>有料道路</b>は必要だと思います。</li> </ul> <p><b>[立体交差]</b>(サンプル数:37)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路同士の交差点を<b>立体交差</b>にすべき。</li> </ul> <p><b>[右折車両]</b>(サンプル数:3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市電沿いの道路において、右折の車がいた場合、<b>右折レーンがない</b>ので車が詰まる。それを見越して中央レーンに車が多くなっている。</li> <li>・例えば産業道路で右折車線が無い所で右折する車がいる為、そのせいで車の流れが悪くなっている。<b>右折禁止</b>にするだけでも改善されると思われます。</li> </ul> <p><b>[信号機]</b>(サンプル数:13)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞緩和のために<b>信号機の調整</b>を行ってほしい。</li> </ul>
公共交通	<p><b>[全般]</b>(サンプル数:13)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調が悪いときや、職場の飲み会で飲酒し、車を運転できない状態にあるとき、<b>公共交通機関がなく</b>、郊外では、代行かタクシー以外の選択肢がない。</li> </ul> <p><b>[バス網]</b>(サンプル数:7)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスは特に<b>乗り換えが煩雑</b>であるうえ、バスターミナルまで行かねばならない。<b>コスト面での負担が大きすぎる</b>。</li> </ul> <p><b>[既存の鉄道網]</b>(サンプル数:11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>市電の高速化、延伸</b>。</li> </ul> <p><b>[新たな公共交通網]</b>(サンプル:9)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>モノレール/地下鉄</b>を作って欲しい。</li> </ul>
その他	<p><b>[自動車交通の削減]</b>(サンプル:14)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観に配慮することや、思い切って<b>自動車(マイカー)を使わない</b>やり方もあるのではないかな。</li> </ul> <p><b>[道路空間の有効利用]</b>(サンプル:7)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の<b>人口推移を見据えた道路づくり</b>を考えてほしい。(人口増加の見込みがある地域に充実した道路整備)</li> </ul> <p><b>[拠点間のアクセス強化]</b>(サンプル:19)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本駅と熊本空港の<b>アクセスの利便性</b>を高める。</li> <li>・遠方からのアクセスは高速道路に集中するが、<b>アクセス路(一般道)が弱く、時間が読みにくい</b>。</li> <li>・<b>熊本インターから熊本市中心部まで</b>慢性的な渋滞緩和。</li> </ul>

